

第126回古民家歴史部会・歴史探訪

「横浜散策18区シリーズ・第1回」

平成30年4月4日(水) 「南区・弘明寺周辺寺社巡り」

*集合：京急弘明寺駅(改札口) 9時50分厳守同時出発

*解散：地下鉄蒔田駅

1943年(昭和18年)11月30日までは横浜市の中心地ともいえる中區であった。その中區から分離した際に中區の南にあることから命名された。18区の中で人口密度(15,429人/km²)が最も高く、2位の西区(14,308人/km²)に大きく差をつけている。

【参考資料】★散策コース「横浜」(昭文社) ★神奈川県謎解き散歩(新人物文庫) ★横浜地図帳・街の達人(昭文社) ★横浜・歴史の街かど(横浜開港資料館) ★南区役所発刊図書ほか

①弘明寺公園

弘明寺公園は昭和18年(1943)の開園。広さ約4.5ha。弘明寺公園の敷地の多くは弘明寺境内の裏山であった。裏山の尾根は標高49m。展望台からは、みなとみらいのランドマークタワーやベイブリッジが見える。晴れた日には西の方角に丹沢山塊が望める。

②弘明寺

横浜市内最古の寺院である。本尊の木造十一面観音立像(通称「弘明寺観音」)は、国の重要文化財。寺名は駅名、町名などにも広く使われ、江戸期から明治22年までは一帯を弘明寺村(のちに弘明寺町)と呼んでいた。

③定光寺

境内にはサルスベリや梅の木など市の名木・古木に指定された木が全部で8本ある。また、荻生徂徠の門人であった儒学者根本武夷の墓がある。

④乗蓮寺

菅原道真を祀った天神社、大山咋命を祀った日枝神社、豊受気媛を祀った神明社が合併したもの。

⑤住吉神社

創建時期は不詳だが、江戸名所図会や新編武蔵風土記稿に記載があることから、江戸時代には鎮座していたようだ。旧村社。明治に多くの神社を合祀していることから10柱もの祭神を祀る。末社に秋葉神社、井土ヶ谷稲荷神社他、庚申塔、猿田彦大神の石碑などがある。

⑥横濱水天宮

社伝に依れば当時、平沼新田は塩田で有り、塩田作業中の村人が、入江に流れついた祠を見つけ、沖に返そうとすれども祠は何度となく岸に戻ってくるので、九兵衛翁に、その事を伝えると、九兵衛翁は、守護神が無いこの地に祀れとの神様の御啓示であろうと感謝し、岸に上

げて平沼新田の守護神としてお祀りしました。

⑦大光寺

大光寺の創建年代は不詳ですが、延宝7年(1679)に大本山高野山桜池院から山号院号を付与されたといえます。当寺の黒門は、旧金沢六浦藩米倉侯陣屋の辰己南門を移築したものといい、東福寺の赤門に対して、黒門と呼ばれている。

⑧井土ヶ谷事件の碑

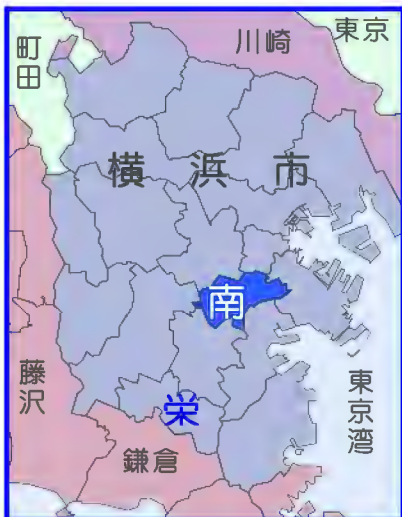
文久三年(1863年)10月14日生麦事件から1年が経った昼過ぎに武州久良岐郡井土ヶ谷村字下之前(現横浜市南区井土ヶ谷下町3付近)でフランス士官殺害事件が起こります。

横浜居留地の警備のため山手に駐屯していた、フランス陸軍のアフリカ連隊付の少尉アンリ・カミュ(J. J. Henri. Camus)は2人の同僚士官と共に乗馬を楽しんでいましたが、居留地から馬で井土ヶ谷村へさしかかった所で先頭にいたカミュは浪士2名に襲撃され、それを見ていた仲間の士官は恐怖で震え上がり、馬首を返して逃走したそうです。いきなり飛びかかった浪士は一刀のもとに右手を切り落とした。

あまりにあざやかな太刀筋だったため、右手は手綱を持ったままの状態だったと言われている。さらに、顔や首、胴、左手を切り付けられ、驚いて立ち上がった馬から落馬し、カミュはほとんど即死の状態です。

すぐにその場を立ち去った浪士は、池の水で血の付いた刀を洗い流すと弘明寺方向へ逃走しました。井土ヶ谷事件の後、神奈川奉行は捜査を開始しますが、この事件も又逮捕に至りませんでした。井土ヶ谷事件の犠牲者の亡骸は横浜外人墓地16地区に埋葬されています。

文責:神田恵仁



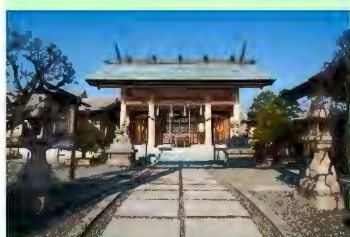
南区の位置



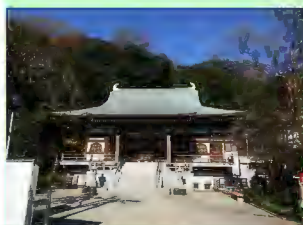
南区 弘明寺周辺寺社巡り



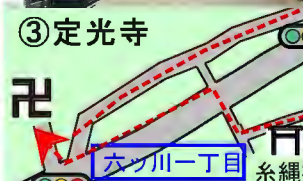
全行程約4.8km
2018.4.4



⑤住吉神社



④乗蓮寺



③定光寺



②弘明寺



⑧井土ヶ谷事件の碑



①弘明寺公園

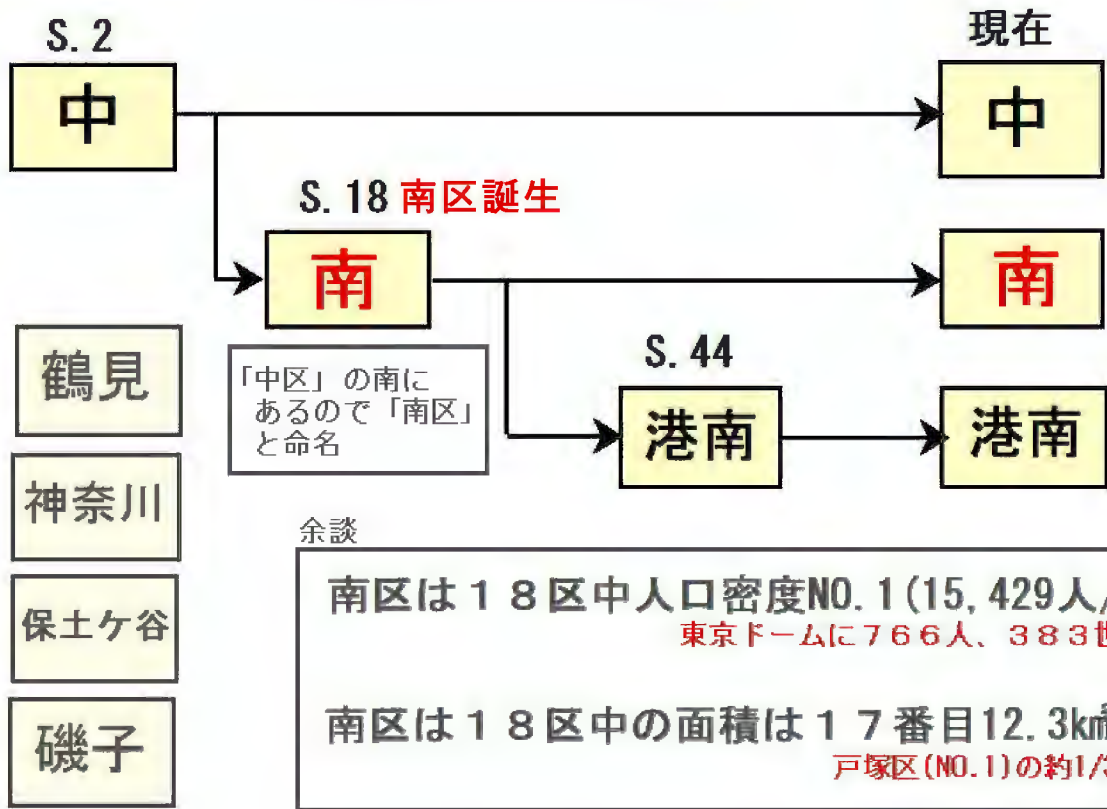


⑥横濱水天宮

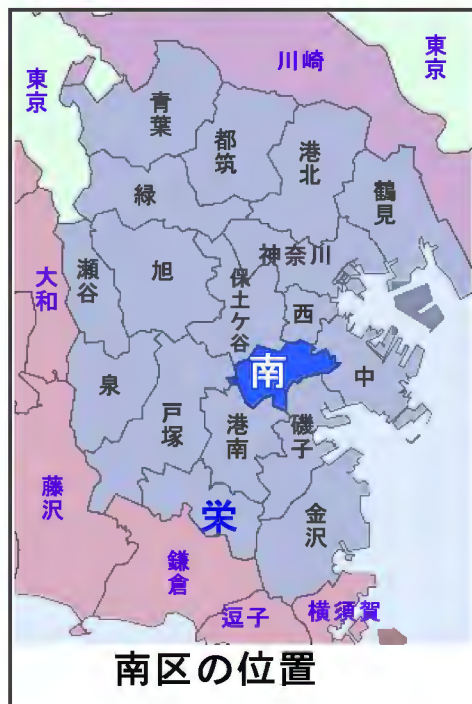


⑦大光寺

南区



人口及び世帯数は平成29年9月1日現在推計のもの(横浜市人口ニュース)を使用



南区の区章	ゆるキャラ	区の花
	みなっち	桜

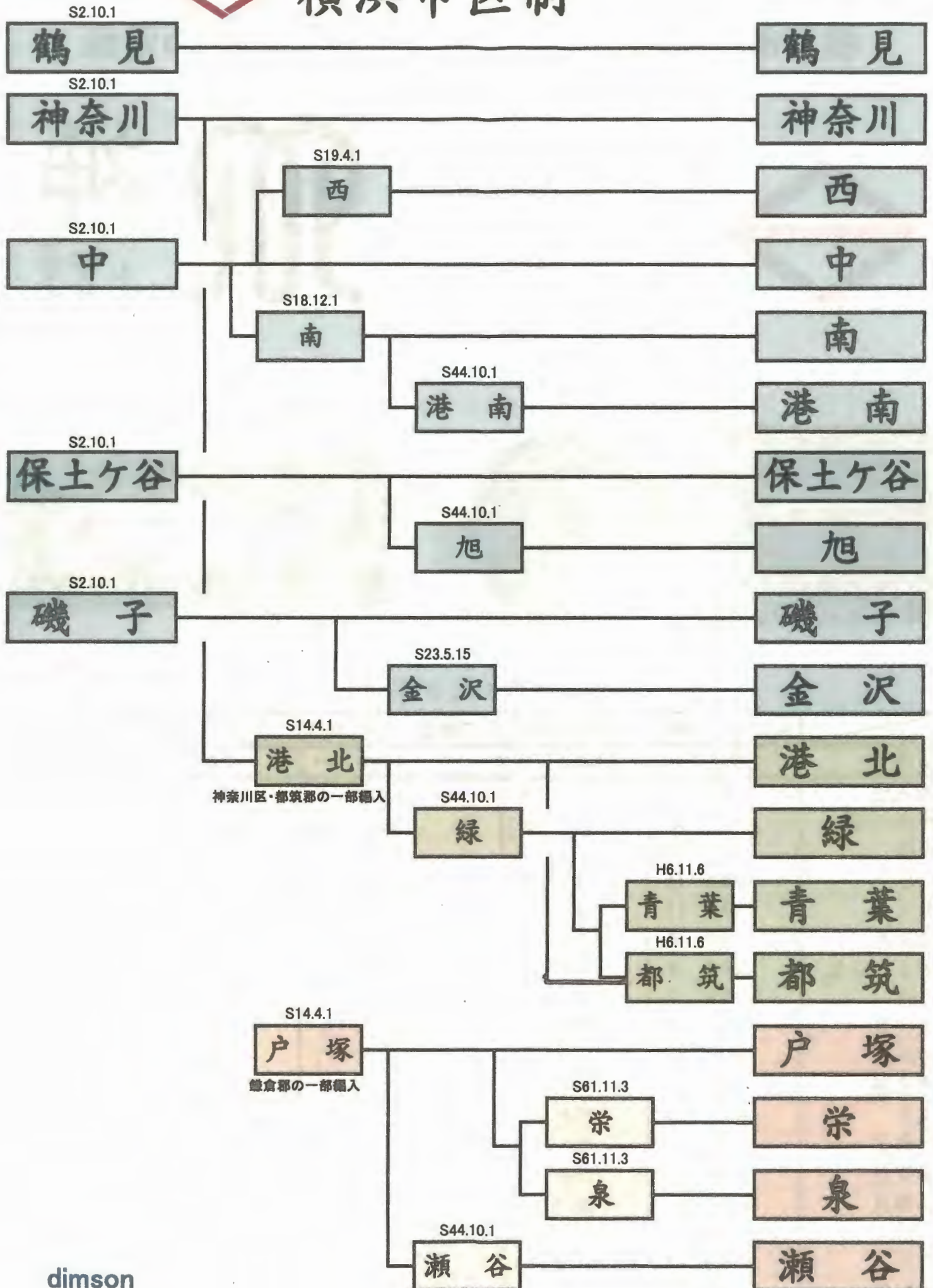
横浜市の市章

神奈川県 の 県章





横浜市 区制



横浜市の市章



神奈川県 of 県章



横浜市18区の人口等

	人口(千人)	順位	面積(km ²)	順位	人口密度(人/km ²)	順位	? (利便)	? (環境)
横浜市	3733.8	—	435.3	—	8,578	—	162	43
鶴見区	288.8	3	32.4	4	8,918	7	16	2
神奈川区	241.4	6	23.6	9	10,235	5	15	1
西区	99.9	18	7.0	18	14,308	2	17	0
中区	149.3	15	21.0	12	7,132	14	13	0
南区	194.9	11	12.6	17	15,429	1	7	0
港南区	214.0	7	19.9	13	10,776	4	6	1
保土ヶ谷区	206.7	9	21.8	11	9,476	6	8	1
旭区	245.9	5	32.8	3	7,501	12	5	6
磯子区	166.7	13	19.0	14	8,767	9	7	2
金沢区	200.4	10	30.7	6	6,532	17	19	5
港北区	348.5	1	31.4	5	11,110	3	11	3
緑区	181.1	12	25.4	8	7,124	15	7	4
青葉区	310.1	2	35.1	2	8,845	8	10	2
都筑区	211.3	8	27.9	7	7,578	10	10	2
戸塚区	276.9	4	35.7	1	7,756	11	9	5
栄区	121.2	17	18.6	15	6,536	16	1	5
泉区	153.2	14	23.6	10	6,504	18	9	3
瀬谷区	123.5	16	17.1	16	7,218	13	2	1